

【提案項目】

21 中山間地域等の人口減少地域に関する支援について

【提案要旨】人口減少地域を「中山間地域」に位置付け、地域の実情に応じた支援

■ 提案事項

○ 人口減少が顕著な地域を「中山間地域」として位置付けること

本市の周辺地域では、高齢化及び人口減少に伴う過疎化に歯止めがかからない状況にあり、地域コミュニティの維持、基礎的生活機能の維持が困難となっている。広域化した市域における持続可能な地域づくりの視点から、人口減少が進行する地域の実情に応じ、柔軟に「中山間地域」として位置付けられることが必要である。

○ 地域課題を解決するための事業展開を支援すること

本市では、人口減少地域が抱える課題の解決をめざし、地域住民と連携して次の事業を展開している。これらの取組みの強化・拡充を図るため、国・県の更なる支援が必要となる。

- (1) 地域に活性化をもたらす特性を活かしたまちづくり
- (2) 地域内経済循環の拡大による地域経済の活性化
- (3) 人口の流出抑制・流入促進による地域コミュニティの活性化

【提案先：総務省・内閣府・国土交通省・広島県】

東広島市の現状と課題・取組状況

【現状と取組状況】

第五次東広島市総合計画において、9つの地域ごとの地域別計画を策定し、まちづくりの施策の方向性や拠点を定め、地域資源を活かしたまちづくりを進めている。

また、人口減少地域の住民と連携し、「地域活動拠点形成モデルの構築」等の事業を展開している。

【課題】

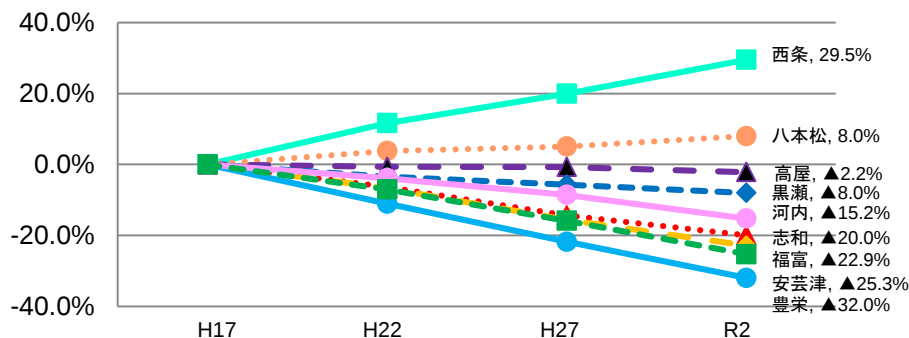
本市の中心部では人口増加が続いている一方、人口減少が顕著な地域（右図のピンク色の網掛け部分）が存在する。

そのうち、特定市町村の区域とみなされる区域に該当する福富、豊栄、河内町以外の人口減少が顕著な地域は、県中山間地域振興計画における「中山間地域」の対象外となっており、事業の展開上、支援策が充分となっていない。

【期待される効果】

県の「中山間地域」の対象を人口減少が顕著な地域へ拡大することで、地域の実情に応じ、地域課題の解決をめざす取組みの強化・拡充を図ることにより、持続可能な地域づくりを推進する。

人口増減率（国勢調査 H17を0%とした比較）



21 中山間地域等の人口減少地域に関する支援について

東広島市行政管内図

